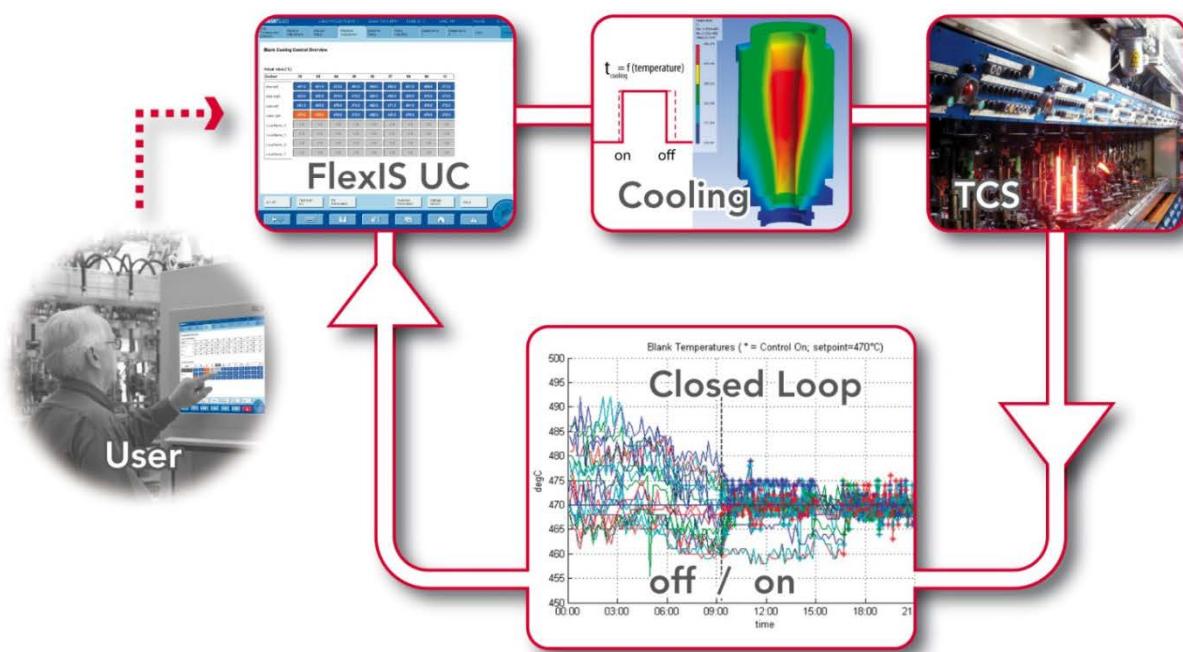


Technical News Bulletin

Steinhausen, January 2013



FlexIS ブランク(粗型)・クリーリング・コントロール

- FlexIS ブランク冷却制御は FlexIS 制御に完全に統合されており、ジョブファイルに保存されます。
- FlexIS リモートアクセスシステムを介した TCS または BlankRadar リモートアクセス。
- 金型の半分の温度を自動的に調整します。

はじめに

FlexIS ブランク(粗型)・クーリング・コントロールは TCS(温度コントロール・システム)からの情報に基づきループ制御を行う、新しい追加オプションです。金型表面の測定温度を受信し、金型冷却時間を自動制御します。

マシンタイプと構成によって異なりますが、最大 72 個の金型温度を継続的に監視し、マシン周辺環境の緩やかな変動に対し補正を行います。生産の安定性を向上し、例としてリーナーなどの品質上の問題を防ぐことに寄与します。

適用

あらゆるタイプの生産条件に対しだきな効果を発揮します。

設定

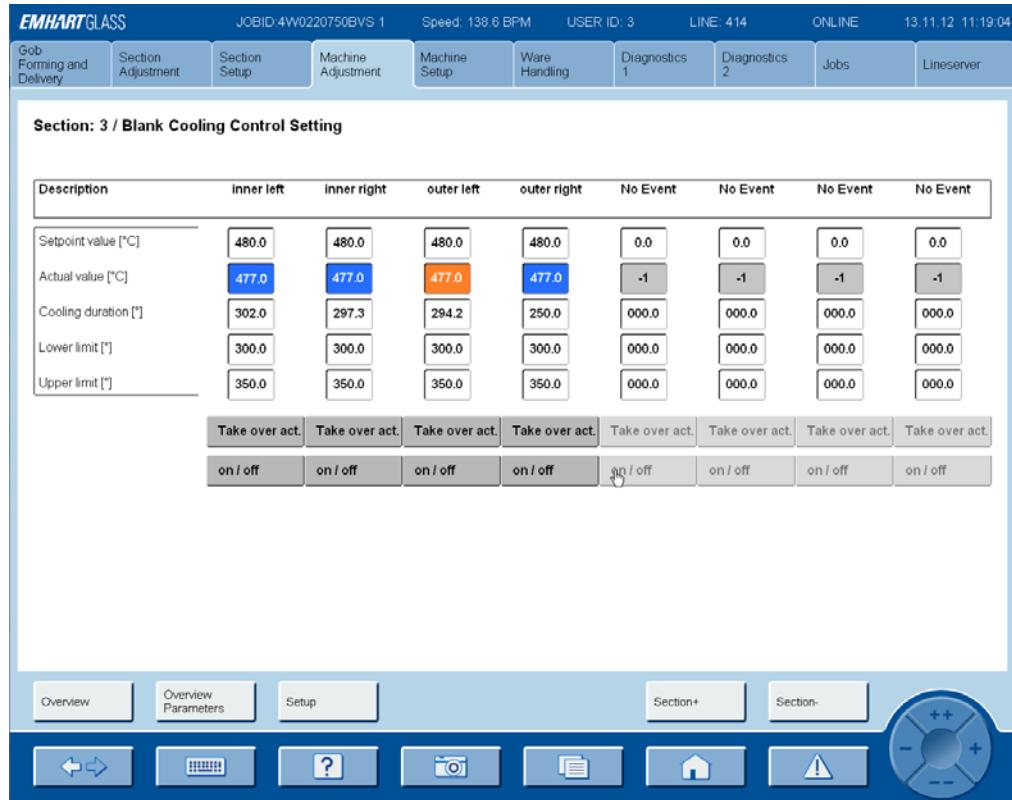
FlexIS ブランク・クーリング・コントロールは FlexIS コントロールに完全に統合されます。すべての設定は UC(ユーザー・コンソール)で行い、ジョブ・データに保存されます。構成は、冷却に使用するバルブ数と TCS による測定箇所を基に行います。

設定 (それぞれの閉ループごと)

- FlexIS ブランク・クーリング・コントロール機能のオン/オフ
- 温度設定値
- 温度上限と下限

オペレータへのフィードバック (それぞれの閉ループごと)

- 温度実測値
- FlexIS ブランク・クーリング・コントロール機能のオン/オフ状態
- 冷却時間 (イベントのオン-オフ角度)
- 冷却時間がリミットに到達したことを示すステータス



設定値と実測値は状態が色分けされ表示されます。

機能

- すべての値をセクションごと、またはグループごとに表示できます。
- 値を、すべての閉ループまたは、すべてのセクションへコピー(転記)できます。

リモート・アクセス

FlexISとの統合によって、TCSにもリモート・アクセス可能となります。

設置条件

FlexIS ブランク・クーリング・コントロールは FlexIS 制御のマシンで TCS を搭載しているもののオプションとして提供することができます。

パッケージに含まれるもの:

- 601-20001-4 ソフトウエア・ライセンス

FlexIS バージョン 1.07.03.019 以降に対応

- 601-217-1&3 外部システム・通信キット(TCS と FlexIS の通信用)でマシンコントロール・キャビネット内に装着
- 601-20015 旧型 FlexIS 用に最新の UC

資料

H11104_EN FlexIS ブランク・クーリング・コントロール英語版

提供時期

2013 年 2 月.

機能/利点

機能	利点
<ul style="list-style-type: none"> • FlexIS ブランク・クーリング・コントロールは FlexIS コントロールに完全に統合され、設定はジョブ・データに保存される 	<ul style="list-style-type: none"> • 利便性向上 • 型替後の立ち上がり向上
<ul style="list-style-type: none"> • マシンにセンサーやケーブルの追加が不要 	<ul style="list-style-type: none"> • 金型交換時のアクセス性を阻害しない
<ul style="list-style-type: none"> • 金型(左右)温度の自動制御 	<ul style="list-style-type: none"> • プロセスの安定/変動減少 <ul style="list-style-type: none"> - 連続制御 - 金型・左右独立 - 停止数減少 ⇒ 品質と歩留まり向上
<ul style="list-style-type: none"> • TCS へのリモート・アクセスが可能 	<ul style="list-style-type: none"> • FlexIS リモート・サービスの範囲拡大 エキスパートによる遠隔診断が可能